

低温食品業界をリードする情報誌

日刊
速報

冷食タイムス

The Frozen Food Times



発行所 株式会社水産タイムズ社
編集発行人 越川宏昭
〒108-0014 東京都港区芝5-9-6
TEL03(3456)1411 FAX03(3456)1416
ホームページ <http://www.suisantimes.co.jp/>
e-mail reisyoku@suisantimes.co.jp
日刊 (但し土・日曜・祝祭日休刊)
購読料 1カ月 5280円 (税別 4800円)
6カ月 31,680円 (税別28,800円)

2021年(令和3年)
4月15日(木)第8405号

日本水産、浜田次期社長「再び成長軌道に」

日本水産の次期社長に内定した浜田晋吾代表取締役専務執行役員は13日会見し、「グループを“新たな成長軌道”に乗せたい。フロンティアスピリッツを鍛え、モノ作りの技を磨き上げる。財務目標の達成に加えて、社会から信頼される価値あるグループをめざして、様々な“チャレンジ”をしていきたい」と抱負を語った。



浜田次期社長

社長就任は6月25日の総会后だが、「4月1日から実質的にバトンタッチしてリードしてほしい」という的塾明世社長の意向で就任前に方針発表を行った。

同社は順調に業績を伸ばしてきたが、20年度はコロナ禍により「いったん成長軌道が切

れた踊り場局面」となったと判断。新中期計画を1年延期して今期は体質強化の年度にすることを決めている。

新社長の方針としては具体性が濃い内容で、新たな成長軌道に乗るためのキーとなる取組みは①垣根を超える②生産性の向上③新規事業や新しい仕組みの導入を具体的に進める④人材育成の教育プランやキャリアパスを再構築する――の4つとした。

「垣根を超えるというのは協働を強めること。現状、各部署がそれぞれ事業を深掘りして先鋭化していることは悪いことではないが、横串をさすことでもっといろいろな芽が出てくると思う。未着手・未開拓の領域や市場、事業や垣根を飛び越えた商品や戦略などが必要。水産と食品、家庭用と業務用など、重なる部分を強化していきたい」。

(2面に続く)

日水、AI・IoT活用で生産性向上……………	2
国分G本社、「コト売り」伸ばし両輪化……………	2
紀文食品、東証一部に13日上場……………	2
ファミリーマートの冷食販売施策①	
ファミマ栗原氏、「コロナ禍で凍菜に注目」…	3
関東給食会、総会懇親会5月26日品川……………	3
極洋、企業CM第2弾19日スタート……………	4

夜間学校給食の摂取基準を一部改正……………	4
トモシアHD社長にカナカン荒木氏……………	4
大庄の3月売上げ24%減、客数15%減……………	4

あしからず

「カンシュー〇〇」の存在…………… 4